

三重県の情報

＜発行＞三重県漁業協同組合連合会 指導部
 (住所) 三重県津市広明町323-1
 (Tel) 059-228-1205
 (HP) <http://www.miegyoren.or.jp/>
 ＊ネット上で公開しています。「養殖情報ネットワークみえ」のトップページに入口があります。

【海況=23日・栄養塩動向調査結果】

＜水温＞各漁場の水温は7.9～15.3℃です。白子港の水温は平年並、比重は平年より高めで推移しています。
 ＜プランクトン＞現在、植物プランクトンが発生している漁場があります。今後の動向に注意してください。
 ＜栄養塩類＞栄養塩量は桑名地区で十分量、鈴鹿・津地区で極端に少なく、松阪以南は少なく～やや少なくなっております。
 【名古屋港の潮位偏差：毎時偏差速報値(気象庁)】
 24日0時～10時現在、潮位図に比べて10cm～24cmで推移しています。

※潮位が高い日が続いております。日々の動向に注意してください。

★情報収集、普及活動、試験分析担当

＜桑名～南勢明和＞津農林水産事務所水産室 (tel)059-223-5132
 ＜南勢伊勢～鳥羽＞伊勢農林水産事務所水産室 (tel)0596-27-5189
 ＜鳥羽＞鳥羽市水産研究所 (tel)0599-25-3316
 ＜試験分析等＞
 三重県水産研究所鈴鹿水産研究室 (tel)059-386-0163

★本紙の無断転用・複写等は固くお断りします。

【お知らせ】
 次回の栄養塩動向調査は1月30日(水)です。
 ＊採水は29日(火)
 〆情報の発行は1月31日(木)の予定です。



この時期の注意点等

鈴鹿地区で栄養塩量が低下しています。今後、伊勢～鳥羽にかけても栄養塩量の低下が予測されますので、今後の動向に注意してください!

23日の栄養塩動向調査によると、鈴鹿地区を中心にプランクトンが発生しており、栄養塩量の低下がみられ、週間予報でも降雨の予報は出ておりません。今後、栄養塩量の供給が少ないと、さらに色調低下の範囲が広がる恐れがあります。色があるうちに、できる限り早期摘採を行ってください。

昨年2月より小型船舶の乗船者にライフジャケットの着用が義務化されました。自分の身を守るためにも作業の際はライフジャケットの着用をお願いします。

次回の栄養塩動向調査⇒1月30日(水)

4回汐(1/25)出品数量
2,360万枚 (1/24 現在)

【三重県情報 (PDF版) はwebで見ることもできます】
 『養殖情報ネットワークみえ』トップページ
<http://osakana-mie.com/>
 【栄養塩動向調査が携帯電話で閲覧できます】
<http://osakana-mie.com/producer/phone.cgi>
 上記アドレスをbookmark登録してご利用ください。
 または、右側の二次元バーコードをカメラ付携帯電話で読み取り表示されたアドレスにアクセスしてください。
 ＊機種によっては利用できない場合があります。



★〆情報はweb上で閲覧されることをお奨めします。※PDFファイルをご覧になるには、アドビシステムズ社のAdobe Readerが必要です。